



端末パッケージソフトの改善

2012年7月27日
輸出入・港湾関連情報処理センター(株)

1. 端末パッケージソフトの改善

端末パッケージソフトについて、以下のとおり改善を検討する。

区分	概要	備考
1. 個別検討事項	端末パッケージソフトの改善	
2. 現行仕様	<ul style="list-style-type: none">・ 端末資材のアップデートについては、掲示板からのダウンロードにより行われている。・ 端末資材のアップデート差分は、全業界分が提供されていることから、利用者の業種に関係無く、いずれかの業務においてアップデートが必要となった場合、全利用者がアップデートを行う必要がある（パッケージソフト起動時に端末資材をまとめてアップデートする仕組み）。	
3. 見直しの経緯 (利用者の要望等)	<ul style="list-style-type: none">・ 特定業種のみに必要な更新にもかかわらず他業種も更新（アップデート）作業を必要としている。・ 不要な端末資材のアップデートにも係らず、ダウンロードに時間を要することになる。	
4. 次期仕様	端末資材のアップデート方法を改善し、使用する端末資材単位にアップデートする仕組みを検討する。	
5. その他		

2. 端末パッケージソフトの課題

端末パッケージソフトに対する利用者ヒアリングや改変要望を踏まえ、端末資材のアップデート方法について、以下の課題を改善する必要がある。

課題①

特定業界のみに必要な更新にもかかわらず他業界分も更新（アップデート）作業を必要としている。
また、何千もの端末資材のうち、業種によっては全く利用しない資材がある。

課題②

更新（アップデート）作業に長時間を要する。
（特に低速回線利用者）。
また、アップデートしている間、パッケージソフトが起動せず、NACCS業務を行うことができない。

対策

端末アップデートの仕組みを改善する。

3. 改善案

対策：端末アップデート方法の改善

「パッケージソフト起動時に端末資材をまとめてアップデートする仕組み」を廃止し、下記例のように、「使用する端末資材単位にアップデートする仕組み」への変更について検討する。

不要な端末資材のダウンロードを行わなくなるため、ダウンロード時間の短縮（=NACCS業務ができない時間の短縮）を実現できる。

